

2016年市議選立候補予定者回答記述一覧

2016.1.27

質問4 女性管理職比率目標達成施策 (エ)その他()		質問5-②「選択制夫婦別姓」についての思いとその理由		質問8「男性職員の育児休業」について (ウ)その他()		質問14 女性の活躍のために何が 必要か (オ)その他()		質問15 その他、男女共同参画社会の実現のための 考えがありましたらお聞かせください。		
●1	男女同数の新規採用							◇1	男性が子育てを含む「家事」を我が事と考え実行する。「我が事」とは「自分から工夫してやる」こと	
		☆2	必要に足る事情があるのであれば選択されてはどうか					◇2	能力によって正当に評価されるべきであり、それは老若男女問わないと考えます。	
●3	職員（部下）の無記名投票							◇3	雇用における男女の賃金格差の是正のための法整備、又男女とも安心して子育てしながら働き続けられるように長時間労働の改善、公的保育の充実が急務です。特に母子家庭の貧困は先進国中最悪であり、児童手当などの拡充をすべきです。	
		☆4	個人の尊厳があり、姓も自由に選択できるべきだとかんがえるので。					◇4	女性が活躍できるための社会基盤（保育園、育休制度など）の整備をすすめたいと思います。	
						★5	子育てしやすい職場環境づくり			
		☆7	自分の姓に誇りや思い入れがあるのは男女に関係ないから。	▲7	必要であれば取るべき			◇7	中学校の理科の授業で“地球上に人種は1種類しかいない”と教えてきました。ホモ・サピエンスという種しか存在しない。勿論男も女もホモ・サピエンス。同じ種だから（人種・男女）差別をする人間は無知なのだと教えてきました。学校や家庭での教育が大切なのだと思います。	
●8	ワークライフバランス			▲9	家庭の状況			◇10	ワークライフバランスの拡充をさらに位置づけていくこと。	
								◇11	男性の理解。男の方がもっと勉強して賢くならなければならないと思います。	
							★12	意識改革	◇12	学校教育でのとりくみが重要。出産、育児の協働、生活のゆとり。
●13	審議会等委員への登用は、委員構成の見直し、公募の拡大などが必要と考えます。	☆13	あくまで選択的ということで、不自由を感じている人がいるのであれば、それに対応することが必要であると考えます。					◇13	地域の活動、市民活動などにおける女性リーダーの育成も重要と考えます。女性の人材情報の整備をすすめ、ネットワークづくりを行うことに取り組みたいと考えております。	
				▲15	状況によります					